

新しい学校の在り方のイメージ

資料1

これまでの学校

【所属する集団】

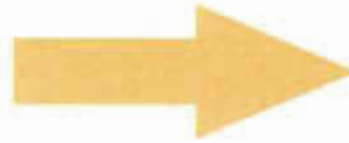
- ・教員と児童生徒

【学習・指導方法】

- ・教員から児童生徒への一方向・一斉授業型の教育・学習が中心
- ・学級担任や教科担任を中心とした授業・学校活動

【学習・指導内容】

- ・「ゆとり」か「詰め込み」かの二項対立
- ・自主性を尊重する余地が教員が指導を躊躇
- 基礎的・基本的な知識・技能の修得が不十分
- ・知識・技能を活用する学習活動については、指導や成績評価が困難なことから十分に行われていない
- ・思考力・判断力・表現力等の確かな学力を育むための授業時数が不十分
- ・豊かな心や健やかな体の育成について、家庭や地域の教育力が低下したことへの対応が不十分



【目指す方向性】

- ◆学力と意欲の向上
- ◆自立し共に生きるための知識や能力などを身につける
- ◆多様な人々とともに新しい公共を担う人材の育成
- ◆ICTを積極的に活用して将来の産業界を牽引する人材の育成
- ◆国際的視野を持ち、先見性や創造性に富む人材、各分野の指導力を有する人材を育成
- ◆人々のつながり、社会の絆の再構築

これからの学校

【所属する集団】

- ・教員と児童生徒に加え、地域の大人・学生たちの参加

【学習・指導方法】

- ・一斉指導を行うだけでなく、個別化や創造的・協働的な学習活動の重視
- ・少人数学級により個に応じた指導の充実
- ・ICTの積極的活用
- ・学校の様々な課題について組織的に対応

【学習・指導内容】

- ・基礎的・基本的な知識・技能の修得と思考力・判断力・表現力等の育成を相互に関連させながら伸ばす
- ・学校種ごとのつながりや教科間の関係性を意識した学習の実施
- ・繰り返し学習の実施
- ・知識・技能を活用する学習活動の充実
- ・課題解決的な学習や探求的な活動の充実
- ・確かな学力を育むための授業時数を確保
- ・豊かな心や健やかな体の育成のための指導の充実
- ・必要な情報を主体的に収集・判断・処理・編集・創造・表現し、発信・伝達できる能力を育む
- ・英語教育の充実・異文化体験などを通じて英語・コミュニケーション能力の育成を図る
- ・障害のある子どもと障害のない子どもが共に学ぶとともに、個別の教育的ニーズのある児童生徒に対応した多様で柔軟な教育の実施

(中央教育審議会答申等を参考に事務局作成)